

令和5年度第2回学校運営協議会議事録

日時 令和4年7月18日(火) 15:00～16:30
場所 多摩市立永山小学校 2階 家庭科室
司会 教務主幹 青木 (協議会時:会長 石川様)
記録 副校長 木村

1 校長挨拶

○暑い中、来校ありがとうございます。

学運協、青少協の写真を学校便りに掲載しました。地域の方が学校のためにたくさんご尽力いただきました。ありがとうございます。その様子を発信していきます。行事や来年度の教育課程について後程協議していきたいと思えます。

2 内容

(1) 八ヶ岳移動教室(6年)の報告(校長) 15分

○3日間の様子について写真を用いて説明。

(2) 6月のふれあい月間(いじめ調査の結果)について(横山主幹教諭) 5分

○事案の報告を行う。昨年度と比較して報告を行う。

(3) 永山小学校の特別支援教育の推進状況について(佐宗主任教諭) 15分

○特別支援コーディネーターの役割、校内委員会の組織について、教育特別支援学級と特別支援教室の教育内容について説明。

○永山小学校のユニバーサルデザインについての取り組み

(4) 来年度の教育課程について(二期制について協議)(校長) 10分

○令和6年度から二期制として教育課程を編成する。その理由の説明を行う。

○児童の成長や長所をじっくり把握できる。児童に考えさせる時間を確保したい。

市内15校が二期制を採用していること。3回行っていた学期末の成績事務が2回になり、教員にゆとりが生まれ、児童と触れ合う時間が増える。

○前期と後期の切れ目は、9月から10月にかけてこれから決定する。

○保護者へは、12月末までに保護者会で説明する。

○教育課程を変えていく上では、細やかな説明が必要。普段から意見を吸い上げることを大事にしていく。

結果:二期制を実施することに承認

(5) 意見交換・情報共有(各委員)

○卓球を核として、児童館の中で、人とのつながりを育んでいる。

○3年生から、梅ジュースの提供があった。そういう機会幸せを感じている。

- 放課後子供教室でも、いじめがある。居場所が続くようにしたい。
- 欠席している児童が多い。熱中症アラートが出ると水泳等の外の活動を控えている。
- 発達障害の子供について適切に対応していきたい。
- スクールカウンセラーや心理士について相談を増やしていけるように。
- 9月2日に市の総合防災訓練が実施される。
- 学芸会については、規模を縮小して3年に1回程度で実施できないか。
文化的行事については、来年度、学芸会の実施は考えていない。

3 次回について

第3回目

11月18日（土） 13：30 ～15：00（学校公開・永山防災の日）